

CREATE
LASTING
IMPACT

持続可能な
インパクトを
生み出そう



The Rotary Club of Iruma

入間ロータリークラブ Weekly Report

国際ロータリー 2570地区
Rotary
International
District 2570

2026-2027 RI 会長:オイカ・キム・ババワ 2570 地区ガバナー:原島 生慈 会長:繁田 光 幹事:新井 格

9号 3456例会 2026年 9月 10日 (木)

議事次第 当番:宇野 健一 会員

・会長の時間

・幹事報告、委員長報告

・イニシエーションスピーチ 大河内 修治 会員

<出席>

23 名 (39 名中) 63.8%

<ニコニコ BOX>

ニコニコ:12,000 円

お祝い:0 円 累計 210,000 円

・久邇カントリーで行われた飯能信金入間市内支店合同ゴルフコンペ (参加者 78 名) で優勝しました。(スコア 87)

人事院研修の職員による工場見学のため早退いたします。

(一柳)

・大河内会員、スピーチよろしくお願いします。(繁田、新井、間野、杉田、宇野、駒形)

・早退いたします。(宮崎)

<回覧・配布物>

配布物

- ・会報 (9/3 例会、R 美術館)
- ・10/8 航空自衛隊音楽隊記念コンサート

回覧

- ・10/15 旧軽井沢ゴルフクラブ案内
- ・10/22 入間 RC 入間南 RC 合同ゴルフ例会案内
- ・11/1 2570 地区ポリテール案内
- ・11/21・22 2570 地区大会案内
- ・2027 年 6 月 RI 国際大会 (バルセロナ) 案内
- ・フットバンクいるま 9 月号
- ・秩父 RC 会報 (9/1)
- ・11/21 ローター全国囲碁大会案内

<幹事報告>

報告 予定

- ・9/17(木):暑気払い例会 (会場:BF グリル)
18 時 30 分点鐘
- ・9/19(土):RLI パート 1
- ・9/24(木):例会取り止め
- ・10/1(木):JTB 川越支店長 戸口様 卓話

- ・10/8(木):瀧澤博人 選手 卓話
- ・10/15(木):旧軽井沢遠征ゴルフ(メイクアップ 扱い)
- ・10/18(日):米山記念奨学生スピーチコンテスト(ヒン君)
- ・10/22(木):入間南 RC 合同例会(さくら草ホール)
合同ゴルフ (武蔵カントリークラブ 豊岡コース)
- ・11/1(日):地区ポリテール 日本スリーデーマーチ 10km
入会 3 年未満は午後からワークショップ ラーニング
(ホテルヘリテージ四季の湯温泉)
- ・11/21(土)・22(日):地区大会 (秩父)

・2027 年 6 月 26 日~30 日、バルセロナで RI 国際大会が開催されます。第一期の登録料は 595 ドル (9/17~21) で、大会が近づくにつれ上がっていきますので (900 ドル)、参加を予定されている方は第一期のうちに登録されると思います。

・秩父 RC の会報で、先日のガバナー公式訪問のことが載っていました。印象に残ったこととして、入間 RC 独自のロータリー美術館と「入間路に朝が来る」が挙げられていました。

🌸 会長の時間 🌸

繁田 光 会長



本日は大河内会員のイニシエーションスピーチです。大河内会員は埼玉りそな銀行入間支店の支店長ですが、この支店の前身は、例会場の隣にある、黒須銀行です。黒須銀行は私の高祖父、ひいひいお祖父さんの繁田武平満義が、1900 年に作った銀行ですが、銀行設立の前に 1894 年に黒須信用組合という金融組織を立ち上げていました。明治維新の 2 年前の 1866 年に、関東一円で発生した武州世直し一揆で繁田家も長屋門や、醤油の桶を壊される等、甚大な被害を受け、繁田家の当主になって間もない繁田満義は、このような一揆に参加している民衆は、普段貯蓄をしていないから、困った時に一揆に参加してしまうのではないかと考え、貯蓄の奨励と、困

った時の生活資金の提供の為に、黒須信用組合を立ち上げました。そして、その噂を聞きつけた昔からの知り合いの渋沢栄一が銀行にすることを勧め、黒須銀行ができました。

「論語と算盤」という言葉に象徴される、道徳と経済の合一を人生のテーマにしていた渋沢栄一にとって、繁田満義の黒須銀行はそのテーマを实践している唯一無二の銀行という事で、15年後に増資をするときに真っ先に賛同し、「道徳銀行」と自ら筆を執り扁額を提供しました。今は、埼玉りそな銀行さんが所有して大切にされていますが、「繁田君に請われて書く」と書かれており、私のご先祖様がおねだりしたことが記録されています。

さて、同じ時期に、アメリカでは何が起きていたのでしょうか？ そうです、1905年にシカゴでロータリークラブが誕生していました。日本においてはまだ資本主義が始まったくらいの時期で、貧富の差がひろがりつつある時期でしたが、一歩先を進むアメリカ、特に急成長した大都市であるシカゴでは、既に資本主義の悪い面が表面化し、食い詰めて都市に流入してきた貧困層により、日常的に殺人や強盗が発生するような状況になっており、また、職業人の間でも非道徳的な取引の強要等が頻繁に発生し、後にロータリークラブを誕生させる弁護士のパールハリスは心を痛めておりました。同じように、公正な取引や、道徳的な商売をしたいと思っている職業人が集まり、自分達の間では、ちゃんとした商売や取引をしようとしたのが、ロータリークラブであります。

日本では欧米の視察で資本主義の悪い面も見てきた渋沢栄一が「論語と算盤」道徳と経済の合一と唱え、黒須銀行等でそのテーマの実践を目指していた時に、シカゴではパールハリスはロータリークラブを設立していた事に、単なる偶然ではないのではないかと感じます。

そして、1920年（大正9年）に、いよいよ東京にロータリークラブが設立される時に、渋沢栄一は80歳と最晩年を迎えておりましたが、設立の中心人物で、昔からの友人である28歳年下の米山梅吉さんを助け、設立に尽力したと伝わっております。

渋沢栄一はその後、1931年まで生きて91歳で亡くなりましたが、その間に東京ロータリーの記念会で演説をしたり、ロータリークラブとも深い関わりを持ちました。

その中でも、明治2年の設立から60年余り院長として深く関わった、「東京市養育院」に、東京ロータリーから「ロータリー館」という建物を寄付して貰った際には、深い謝意を表し、最大級の賛辞を贈ったと言われております。

この養育院は、渋沢栄一が関わった最初の社会事業であり、亡くなるまで活動に積極的に関与した事業で、さまざまな理由から経済的に困難になった人々、特に孤児の救済に努めていました。資本主義が発展すると、そこには経済的繁栄が生

まれますが、その反面、脱落して経済的困窮に陥る人々もたくさん生まれます。世の中の人々は、「自分が頑張って稼いで納めた税金で、貧困者を救済するなんて嫌だ」と主張する声が大きいです。渋沢栄一は「政治は仁に基づいて行うのは当然」と論語の仁という言葉を用いて主張し、公的救済支援の必要を訴え続けておりました。この「ロータリー館」の寄付は、関東大震災の時には、世界中のロータリーから東京ロータリーに寄せられた寄付金を基に実行されましたが、東京ロータリークラブの会員も甚大な被害を受けているにも関わらず、養育院への寄付に充てたというのは、ロータリーの精神を良く表していると思います。

私のひいひいお祖父さんの繁田満義の長男として生まれ、母の実家である笠幡の発智家と継いだ発智庄平は、黒須銀行の頭取や、霞ヶ関カンツリーの創設者として知られてますが、渋沢栄一さんとの交流から、自分の所有地に「埼玉育児院」という孤児の救済施設も設立し、現在も笠幡で児童養護施設として続いております。繁田醤油でも、少ないですが賛助金を毎年寄付しておりますし、川越小江戸 RC はチャリティコンサートを開催したり、ロータリーとも連携しております。入間 RC でも、クリスマスチャリティで「子供の貧困」に対して向き合ってますが、これは今に始まったテーマではなく、日本におけるロータリークラブの設立当初からのテーマなのだと再認識し、今後も継続していくことが大切だと思いました。

🌸 委員長報告 🌸

間野 尚 会長エレクト

9月5日（土）に財団セミナーが本庄早稲田で行われました。

財団が3階、社会奉仕が4階で、私は財団の方に出席いたしました。細淵統括委員長の趣旨説明をスタートに有意義な教育が行われました。



齋藤 栄作 会員

私は航空自衛隊の入間基地退職者雇用協議会に入っています。自衛官が強固な肉体を保つために53歳から56歳で退役するという法律があります。そこで、53歳で退職された方を雇用する受け皿が必要だということで、270社ほどの受け皿の会社が会員になっていただいて、早く退職される自衛隊の方々を受け入れるという会であります。おかげさまで40周年を迎えることになりまして、今までに約1,000人の自衛官を雇用した実績があります。

10月8日（木）の15時に入間市産業文化センター大ホールで中部航空音楽隊の記念コンサートが開催されます。司令のおかげさまで、427席しかないホールにフルオーケストラで来ていただけることになりました。



「入りて学び、出でて奉仕せよ」というロータリーの言葉が私の一番好きな言葉です。教育長にお話ししたところ、大変喜んでいただいて、この日のリハーサルに豊岡小学校の全児童 315 人と引率の先生 30 人に来ていただくことになりました。ロータリーで、未来を担う子供達のためにという事業をやっていると、こういう時に子供たちを呼んであげようと思うわけで、これもロータリーのおかげかなと思っています。

会報：長谷川 尚義 委員長

9 月 5 日に地区の社会奉仕セミナーに参加しました。

ヤングケアラーの支援をしている高垣内（たかがい）さんと入間市長の杉島さんを講師に迎えて講演を聴きました。



青少年プログラム：

杉田 宏充 委員長

9 月 8 日に入間南 RC の例会に出きました。地区のローターアクト委員会の京野委員長が講師にいらっしゃいました。

入間 RC、入間南 RC、ローターアクトクラブ、3 つのクラブが入間市にあるという認識を持った方がいいと思いました。かなり志の高い人たちが入っていき、学生時代インターアクトで活動した人が、卒業して、ローターアクトに入ってくる人が一定数いるということでした。

私は、入間 RC、入間南 RC、ローターアクトクラブ、この 3 つのロータリークラブで、奉仕というキーワードで入間市を盛り上げていくのであれば、関わっていった方がいいと感じました。



❀ イニシエーションスピーチ ❀

埼玉りそな銀行 入間支店 支店長 大河内 修治 会員



埼玉りそな銀行入間支店の大河内と申します。1978 年 2 月 17 日生まれ、48 歳になります。出身は千葉県の市川市です。先月の豪雨ですが、私の実家の方は被害はなかったのですが、放置車両がかなり多かったなと思います。

特技というわけではございませんが、合気道をやっていまして、2 段を持っています。

高校は、専修大学松戸高等学校というところで、去年、甲子園にも出ているのでご存じの方もいらっしゃるかもしれません。

大学は、上智大学の法学部法律学科を卒業しました。

卒業後は、あさひ銀行の池袋支店に入店しました。その 3 年後くらいにいわゆる「りそなショック」がありまして、ボーナスがゼロになったり、かなりの社員も辞めてしまいました。同期生もかなり辞めてしまって、現在、埼玉りそな銀行の中では一桁くらい、りそな銀行まで含めても 20 人

いるかいなくらいだと思います。ただ、「りそなショック」を契機に、公的資金が注入されて、ある程度銀行は守られているんだということと、その後日本の株価が上昇し続ける契機にもなったということになります。

○銀行での略歴

銀行に入ってから、この入間支店は 12 か所目になります。今日は直近の 6 か所についてお話しさせていただきます。

2016 年 7 月、「りそな銀行」の八王子支店に行きまして、外回りの統括マネージャーをやらせていただきました。

2018 年 10 月、埼玉りそな銀行の東京支店で副支店長をやらせていただきました。この東京支店というのは、埼玉県以外で 1 か所だけ東京にある支店で、当時は飯田橋にありました。東京支店は大企業取引が中心のお店です。都内に本店がある会社さんもありますので、1 か所だけ店舗を作ってお客さんを担当させていただきました。

2021 年 10 月、埼玉中央地域本部でプロモーションオフィサーという役職になりました。中央地域というのは大宮、浦和、川口の辺りです。担当の役員が地域の本部長となっていて、その秘書兼エリアマネージャーという役職でした。勤務地としては本店のビルで、常に目の前に役員がいるような状態で仕事をしていましたので、正直気の休まる暇がないような形で仕事をしていました。

2024 年 1 月、晴れて加須支店の支店長を拝命しました。

2026 年 4 月、この入間支店に着任いたしました。

○ターニングポイント、事前準備の大切さ

自分の人生を振り返ったときに、ターニングポイントがありました。ここで少し自分が変わったなと思ったのが、中学 1 年生の中間テストです。私は、小学生までは成績があまりよくない方でした。ただ、中学に入って、中間テストがあり、正直勉強の仕方もよくわからなかったのですが、1 か月以上前から準備をして勉強しました。特に誰かに言われたわけではなく、不安だったので始めたんですが、思いのほか成績が良くて、300 人くらいの中で 29 位でした。私はその時に、事前に準備をするといういい結果を得られるんじゃないかという経験をさせていただいて、「だいぶ前から動く」ということを今に至るまでずっとやってきているのかなと思っています。

高校に入って、なぜ合気道部に入ったかという、私はスポーツ全般ができない人間でして、さすがに高校に入ったら何か部活に入った方がいいだろうと。体を動かすものがないだろうと思い、合気道部ならもしかしたらいけるんじゃないかと思って入りました。ただ、バリバリの体育会系でして、3 年生は神様、1 年生は奴隷というようなどころでしたが、ここで上下関係の厳しさを学ぶことができました。

○仕事のできない新人時代

新入社員の時は、自分で言うのもなんですが、仕事がほぼできない人間でした。教えられても覚えられない、自分で動くこともできない。上司、先輩からすると、本当に邪魔くさい新入社員だったんじゃないかと思います。こんなに自分は物覚えが悪いんだと痛感しました。事前準備をすることでできるタイプだと話しましたが、銀行業務は突発的な仕事が多く非常に苦労しました。

○出世、課題と苦労

ただ、その後何年か経って、しっかり勉強もして、慣れてきて、31歳の時に秩父支店で担当マネージャーという役職に就くことができました。この時、給料は5万円上がったんですけれども、仕事は死ぬほど増やされました。役職者になるので、事務職がやったもののチェックを勉強のために全部やれと言われる。プレイヤーでもあるので自分の仕事もやらなければいけなくて、純粹に仕事が倍になったというところなんです。ただ、マネージャーの勉強もできたので、非常にためになったと思っています。

その後、36歳の時に初めて本部に行くことになります。その前に、どこに行きたいかと聞かれて、支店で法人渉外の仕事がやりたいと言ったのですが、まさかの本部で、しかもローン事業部というところで住宅ローンの商品企画と金利運営をやることになりました。ここでモチベーションが大きく下がりました。さすがに、本部だけは嫌だと、法人渉外をやりたいと言ったのに、本部で住宅ローンの商品を作れと。しかも、それまで法人渉外ばかりやっていたので住宅ローンのことはそんなに詳しくないため、新しい商品と言われても困るなど。それから、住宅ローンの金利を決めるための資料を作る仕事でした。ただ、与えられたミッションをしっかりとやらないといけないので、ここで2年ほどやらせていただきました。

その後、りそな銀行八王子支店で渉外の総括マネージャーになりました。肉体的に一番きつかったのはここだったと思います。渉外の総括なので大きい会社さんを担当している。部下もそれなりにいるので、部下の面倒も見なくてはいけません。当時の支店長からはよく説教をされていました。肉体的にも精神的にもきつかったんですが、非常に勉強になったと思います。

そのしんどい期間を乗り越えて、やっと、経営職と言われる副支店長になりました。ちょうど40歳の時です。先ほどお伝えした通り大企業取引が中心ということで、全く違う世界が広がっていました。一言で言うと、ドライです。例えば、これでやりましようとなっても、次の日になったら他

行さんの条件がいいからやっぱり止めますとなる。常におびえながら仕事をしていましたが、大企業取引というのはなかなか経験することができないことなので、本当に勉強になりました。

その後、プロモーションオフィサーになるんですが、ここでも挫折がありました。この時、43歳なので、自分としてはある程度完成形になっているんじゃないかと思っていたんですが、エリア全体を見る役職に就くと、自分がいかに無能だったかというのをかみしめることが多かったです。一番感じたのは、視野が狭かったと。全体を見てみると、組織としてやること、何が大事なのかを考えながら行動しないといけないというところがありました。それまでは、自分個人とか、自分の周辺の人にとって大事なことは何か、という考え方が重くなっていたのですが、もっと全体感をもって動くべきじゃないかということをようやく学ぶことができました。

この時が、精神的には一番きつかったです。まさか43歳を過ぎてからこんなに怒られるのかというくらい説教されました。とはいえ、ここは本当に勉強になりました。一番勉強になったのは、中央地域のすべての支店、20何店舗ありまして、全ての支店長と相対して意見を聞くことができました。また、できる支店長とできない支店長が如実に見えました。私も支店長になってからは、できない支店長の真似をしないように、できる支店長の真似をするようにやっています。

○夢を実現し支店長に

そこをなんとか2年ほどで卒業して、晴れて加須支店で支店長を拝命しました。

実は入社する前に、内定者を集めて自己紹介をする機会がありまして、銀行に入ったらどこまで行きたいか、夢は何ですかと聞かれて、私は支店長になりたいと言いました。そこから20数年かけて自分で言ったことが実現できたので、夢を実現できたという意味では本当に嬉しく、喜びをかみしめながら仕事をしています。

支店長になってからずっと言っているのですが「私は今、ノンストレスで仕事をしています。夢を実現できたからです。今後は、社員の夢を実現できるように私は動きます」と。今はずっとモチベーション高く仕事できています。

ある役員によく言われたのは「お前が考えなきゃいけないのは、今日の前にいるお客さんと従業員の幸せだけを考えなさい。それだけ考えれば万事うまくいくから」と。その思いを胸に、これからもこの地域に貢献できるように頑張りたいと思います。

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
- Email：irumarc@outlook.jp
- 例会場：繁田醤油(株) 西山荘
- 例会日：木曜日 12:30~13:30
- 会報委員長：長谷川尚義

